

\\ **ポストコロナの** //

# 学校 づくり

タクトピア株式会社  
長井 悠 氏

ミライプラス  
小林 誠司 氏



ゲストスピーカー



と交流できる月

「探究」×「ICT」からはじまる主体的な学び

2022. Online >  
**08.26.fri**



学校法人八千代松陰学園

コロナ休校を通り抜けた学校には、どのような変化があったのでしょうか？全国の学校で、いま、学びのカタチが変容を求められています。私たち八千代松陰学園（千葉県）においても「教育ICT」・「探究」を中心に大きく変化しはじめ、この流れのスピードはとどまるところを知りません。「教育ICT」のインフラが整い、「探究学習」・「土曜講座」をスタートして数年が経過して見えてきたことは...？「教育ICT」の有効な活用法や教育系企業との協業など、これらを一つの学校の事例としつつ、参加者の皆さまと学びあい、共有してみませんか？

## ■イベント概要

日時 / 2022年08月26日〔金〕18:30-20:30(-21:00 closed)

開催方法 / オンライン: ZOOM

\*参加申込みの方にURLをお送りします

\*アーカイブ配信はいたしません

参加費 / 無料

## ■関連キーワード

#教育ICT #GIGAスクール  
#個別最適化 #総合的な探究  
#アントレプレナーシップ  
#学びのプラットフォーム

#グローバル人材 #異文化感受性  
#外部連携 #地域連携  
#学校デジタルトランスフォーメーション  
#SDGs #進路・キャリア

## ■タイムテーブル

18:00 zoom open

**18:30**開会

18:35-       イントロダクション

- ①教育ICTの実践例紹介とこれから
- ②総合的な探究の時間と「主体的な学び」
- ③「つながる」・「広がる」学校のカタチ

18:50-       《第1部》ゲストスピーカーによるキーノートスピーチ

タクトピア株式会社   長井 悠       様

ミライプラス   小林 誠司       様

19:15-       《第2部》ブレイクアウトルームで交流

\* 上記の①②③のテーマごとに

19:45-       《第3部》トークセッション

「探究」×「ICT」からはじまる主体的な学び  
ポストコロナの学校づくり

**20:30**閉会

-21:00       closed

## ■イベント対象

- ・コロナ禍と学校現場のいまを一緒に考えてみませんか？
- ・「学校教育」のこれからに関心のある方
- ・公立と私立の垣根を越えてつながりましょう
- ・教育領域におけるマッチングを求めている方
- ・探究学習／グローバル／キャリア領域に関心のある方
- ・教育ICTの導入事例を知りたい方
- ・探究学習の実践例を共有したい、カリキュラムに関心がある方
- ・教育領域への就職や進出を考えている大学生・大学院生
- ・シェアワーカーの方やこれからの新しい働き方を考えている方 ... etc

## ■登壇者紹介



長井 悠(ながい ゆう)様

タクトピア株式会社 共同創業者・代表取締役

茨城県と千葉県で育つ。東京大学にて藝術学(音楽社会学)を専攻、修士課程修了。IBM社にて戦略コンサルタントとして活動した際、リーマン・ショックによって日本の産業界が激震した様子を目の当たりにし、根本の課題は社会と教育のズレにあるのではないかと思い至り、2010年に「新しい学びのクリエイティブ集団」を標榜するハバタク株式会社を創業。2015年、当社の一部門であった教育事業をタクトピア株式会社としてスピンアウトし代表取締役に就任。グローバルとローカル、双方の視点(グローカル)をもったリーダーを育てるというミッションのもと、経営と現場の両軸で国内外を飛び回っている。教育(学ぶ)と産業(働く)が渾然一体となった、21世紀型の「より良い生のための生態系」構築を目指している。



小林 誠司(こばやし せいじ)様  
ミライプラス代表

ソニー株式会社に新卒入社。画像処理などの技術開発に従事。社内MVP受賞。世界初4K外科内視鏡などの製品化に技術開発シニアマネジャーとして貢献。その後、人事にて人材開発、キャリア支援を通じ社員の学びに携わる。2019年末に退職して独立。子どもたちが好奇心を持ち、自ら学び、考え、チャレンジする世界を作ることを目指し、ミライプラスを設立。キャリア教育コーディネーター。探究コーディネーター。ビガーゲーム認定トレーナー。OS21トレーナー。



飯塚 真吾 **Shingo Iizuka** / 学校法人 八千代松陰学園 / 教諭

八千代松陰中学校・高等学校社会科教諭。学年部長としてグローバル教育プログラムの構築や探究学習のカリキュラム化を進める。歴史教育を専門として、多くの授業実践を寄稿する。『新版新しい世界史の授業』(2019 山川出版社)、『考える歴史の授業 下』(2019 地歴社)、『中等社会科100テーマ』(2019 三恵社)、『〈社会的排除〉に向き合う授業』(2022 新泉社)ほか。



立脇 千春 **Chiharu Tatewaki** / 学校法人 八千代松陰学園 / 教諭

八千代松陰中学校・高等学校家庭科教諭。校内のICT活用プロジェクトメンバーとして活動し、考える授業、働き方改革を実現する「普段使いのICT」を広げる。千葉県高等学校教育研究会家庭部会授業研究部にも所属し、授業実践本の編集や研修の実施に携わりながらICTの活用の可能性について模索している。



金岡辰徳 **Tatsunori Kanaoka** / 学校法人 八千代松陰学園 / 教諭 / モデレーター  
東京都・千葉県の私学に勤務。現在は、学校法人八千代松陰学園において学校と社会がつながるプラットフォーム「ようこそ土曜日 新しい学びの場へ」のバックオフィスを担当。「世界とつながる・ホンモノに出会う」をキーワードに、年間150講座を展開して2,400人超の学びをコーディネートしている。コロナ休校中の実践を経て、「探究」・「ICT」を中心とした「学校教育DX」の現在進行形をお話させていただきます。

\*八千代松陰学園の「土曜講座」については[こちら](#)でご紹介しています。

- 主催:学校法人 八千代松陰学園
- 共催:タクトピア株式会社／ミライプラス

#### ■参加申し込み

以下のリンク先のフォームよりお申し込みください。

[お申し込みはこちら](#)



申し込み締め切り 8月25日〔木〕

#### ■お問い合わせ

以下のメールアドレスまでご連絡ください。

s.iizuka(at)yachiyoshoin.ac.jp 八千代松陰学園 飯塚真吾  
(at)を半角アットマークに変えてください。

